

平成 30 年度 小牧市在宅医療・介護連携サポートセンター事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ア) 地域の医療・介護の資源の把握												
① 地域の医療・介護資源の情報収集 ② 地域の医療・介護資源の情報の整理 ③ 地域の医療・介護資源の情報の共有と活用 ④ 収集・整理した地域の医療・介護の資源の情報の公表 ⑤ 収集・整理した情報の定期的な更新	* 窓口として 医療関係機関情報・介護情報収集調査 (リスト化と更新)											
					医療・介護機関への情報収集 訪問・報告							
イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討												
① 在宅医療・介護連携等に向けた各専門職における課題・ニーズの抽出・共有や対応策の検討 ② 医療・介護の関係団体との連携	4/27 小牧ごっくんサポート会議	5/9 小牧市医師会在宅医療推進委員会	6/22 小牧ごっくんサポート会議	7/12 在宅医療・介護連携推進7/24(新)医師会推進委員会	8/31 小牧ごっくんサポート会議		10月小牧ごっくんサポート会議予定	11/22 仮・在宅医療・介護連携推進協議会	12月小牧ごっくんサポート会議予定		2月小牧ごっくんサポート会議予定	3/28 仮在宅医療・介護連携推進協議会
	サポート会議 4/19	5/24	6/21	7/19	休み	9/20	10/18	11/15	12/20	1/17	2/21	3/14
ウ) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進												
① 切れ目のない在宅医療・介護のサービス提供体制の構築 ② ①において得られた検討内容から、地域の実情に応じて、必要かつ具体的な取組を企画・立案	副科紹介依頼の支援の継続 訪問看護ステーションの連携		主科紹介ルールマニュアル作成 理事会審議承認									
エ) 地域の医療・介護関係者の情報共有の支援												
① 情報共有ツールの確認・作成 ② 情報共有ツールの導入・利用促進 ③ 情報共有ツールの活用状況や効果についての評価			6/7 病院と在宅の連携会議参加	* 連携シートの活用状況と評価、課題の抽出 (関係機関と協働)								
	* こまきつながるくんの活用等 (関係機関と協働)											
オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援												
① 在宅医療・介護連携を支援する窓口の設置・運営 ② 地域包括支援センターとの連携	4月～：第一病院出張相談会 1名参加(毎週木:2h) (市民・多職種等)	⇒	⇒6/28 一旦終了	地域包括支援センター訪問、連携情報把握	サロン見学・参加							
	相談対応：1件	相談対応：11件	相談対応：	相談対応：	相談対応：	相談対応：	相談対応：	相談対応：	相談対応：	相談対応：	相談対応：	相談対応：
カ) 医療・介護関係者の研修												
① 既存で実施している研修の整理やニーズの確認 ② 多職種連携についてのグループワーク等を活用した研修の実施 ③ 地域の医療・介護関係者に対する研修の実施		5/9 フットケア		7/24 市民病院認定看護師			10/23 小牧ごっくんサポートチーム	11/27 リハビリか医師 11/8 多職種連携研修会		1/22 市民病院認定看護師 1/24 多職種連携研修会		
			6月訪問診療同行 見学可能先アンケート調査			・同行見学実施の検討						
キ) 地域住民への普及啓発												
① 地域住民向けの講演会の開催 ② 在宅医療や介護に関するパンフレット・リーフレットの作成 ③ 地域住民向けの講座の開催			6/17 介護展 6/26 ケーブルテレビ	7/1号こまき広報	市民啓発グッズの企画検討						2/16 市民講演会	
	* 「わた史ノート」の出前講座の企画・実施											* 「かかりつけ医はありますか」の企画・実施の検討 ⇒
ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携												
① 市区町村や郡市区医師会等関係団体等から出されている広域的な取組みを要する課題について整 ② 課題を踏まえて、市区町村・都道府県や郡市区医師会等関係団体と連携し、協議	4月～：在宅医療介護連携情報交換会 毎月輪番制 4/10 春日井市	5/8 岩倉市	6/12 尾北医師会	7/10 春日井市	8/7	9/11	10/9	11/13	12/11	1/8	2/12	3/12
	* 広域での情報共有と課題・対応策等											